

第19次いわき市水道事業経営審議会第2回議事録

1 日時

令和6年3月14日(木) 午後1時00分から午後5時00分まで

2 審議事項

- 第1回審議会の議事録(案)について
第1回の議事録が了承された。

3 水道施設視察

(1) 視察場所

老朽管更新事業(玉川町)工事現場、田部ポンプ場、泉浄水場、中央台配水池、水道局本庁舎

(2) 視察日程

時 刻	[時間(分)]	視察場所等	担当課等
13:00～13:10	[10]	水道局集合⇒受付⇒乗車⇒開会⇒会長挨拶⇒出発	経営戦略課
13:10～13:35	[25]	【バス移動(平→玉川町)】 行程説明	
13:35～13:50	[15]	老朽管更新事業(玉川町)工事現場視察	南部工事事務所
13:50～14:10	[20]	【バス移動(玉川町→田部)】	経営戦略課
14:10～14:35	[25]	田部ポンプ場視察	浄水課
14:35～14:50	[15]	【バス移動(田部→泉)】	経営戦略課
14:50～15:20	[30]	泉浄水場視察(トイレ休憩)	浄水課
15:20～15:50	[30]	【バス移動(泉→中央台)】	経営戦略課
15:50～16:10	[20]	中央台配水池視察	工務課
16:10～16:35	[25]	【バス移動(中央台→平)】	経営戦略課
16:35～16:45	[10]	水道局本庁舎(止水板)視察	総務課
16:45		水道局駐車場にて解散	経営戦略課

4 参加者等

(1) 審議会委員(15名中11名出席)

原田 正光、河合 伸、石山 伯夫、今井 滋、葛城 博徳、金田 晴美、木村 千春、
小林 正喜、齋藤 千代子、鈴木 玉江、柳澤 晋

[欠席] 上遠野 恭子、草野 充宏、熊田 哲也、星 隆之 (敬称略)

(2) 随員(9名)

山田管理者、佐藤次長、佐野経営戦略課長、齋藤経営戦略課主幹、内田企画係長、
渡邊専門技術員、根本主査、三戸主事、國分主事

(3) 現地対応

各施設所管課等職員

(4) 移動手段

中型バス

5 その他

視察中、事務局から審議会委員に対し次のとおり事務連絡を行った。

- 第2回審議会の議事録については、水道施設視察という議事内容の性質上、各施設における説明内容等を記載した報告書形式とすること。
- 議事録の確認については、審議会の日程の都合上、郵送による書面審議とすること。
- 次回審議会(プレスタディミーティング)は5月中旬以降に開催予定であること。

◇ 老朽管更新事業(玉川町)工事現場 ◇

○ 老朽管更新事業について説明（南部工事事務所 芳賀補佐）



老朽管更新事業

<主な説明>

- ・ 管路更新に当たっては、100年更新サイクルを目指し、年間更新率1.0%（約23km）を目標に更新を行っている。



- ・ 水道配水用ポリエチレン管融着作業を視察する様子。



- ・ 配水管布設状況を視察する様子



- ・ 配水管布設状況を視察する様子

◇ 田部ポンプ場 ◇

○ 田部ポンプ場について説明（浄水課 柴田係長）



取水口

＜主な説明＞

- ・ 鮫川堰用水路から、原水を田部ポンプ場内へ取り入れる。



除じん機室

＜主な説明＞

- ・ 取り入れた原水から、枝葉などの大きなゴミを取り除く。



沈砂池

＜主な説明＞

- ・ 水の中にある大きな砂や土を沈めて取り除く。



ポンプ室

＜主な説明＞

- ・ 砂や土などを取り除いた原水を、泉浄水場まで送る。

○ 可搬型発電機について説明（浄水課 柴田係長）



可搬型発電機

＜主な説明＞

- ・ 停電が発生した場合においても、ポンプ施設の運転を可能とするため、可搬型発電機を導入し、停電対策を行っている。

◇ 泉浄水場 ◇

○ 泉浄水場について説明（浄水課 緑川補佐）



泉浄水場

<主な説明>

- ・ 施設概要や浄水過程について、資料に基づき説明
- ・ 田部ポンプ場から送られてきた原水を着水井、沈殿池、ろ過池、塩素注入設備などにより浄水し、きれいな水として送水ポンプで配水池に送り出している。



沈殿池

<主な説明>

- ・ 凝集剤でゴミや砂をかたまりにして、沈めて取り除く。



急速ろ過池（重力式）

<主な説明>

- ・ 沈殿池から流れてきた水をろ過して、よりきれいにする。

○ 移動電源車について説明（経営戦略課 渡邊専門技術員）



移動電源車

<主な説明>

- ・ 停電が発生した場合においても、浄水施設の運転を可能とするため、移動電源車を導入し、停電対策を行っている。

◇ 中央台配水池 ◇

○ 中央台配水池について説明（工務課 皆川補佐）



中央台高区配水池

＜主な説明＞

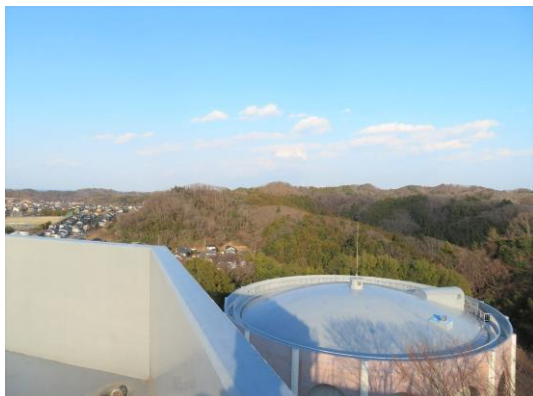
- ・ 中央台配水池は、いわきニュータウン（中央台地区）への給水を含めた、安定給水対策として建設した配水池である。
- ・ 配水池内は、2池構造（内池外池）になっており、5年に一度、交互に水を抜き清掃をしている。



- ・ 中央台高区配水池の周囲を視察する様子



- ・ 中央台高区配水池の上部を視察する様子



- ・ 中央台高区配水池の上部から低区配水池を望む

◇ 脱着式止水板（水道局本庁舎） ◇

○ 脱着式止水板について説明（総務課 盛主幹）



- ・ 脱着式止水板設置作業を視察する様子



脱着式止水板

<主な説明>

- ・ 水道局本庁舎は、災害発生時には対策本部等を設置する重要な施設であるため、河川洪水ハザードマップの計画規模平均浸水深（0.6m）による対策を講じている。